

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年2月26日(2015.2.26)

【公開番号】特開2013-143312(P2013-143312A)

【公開日】平成25年7月22日(2013.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2013-039

【出願番号】特願2012-3825(P2012-3825)

【国際特許分類】

H 01 R 13/639 (2006.01)

H 01 R 12/71 (2011.01)

【F I】

H 01 R 13/639 Z

H 01 R 12/71

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月27日(2014.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

そして、可動操作部材30は、操作タグ33が装着された中間部分31が第2の配線基板22に形成された透孔23内に配されることになる押込み位置と、操作タグ33が装着された中間部分31が第2の配線基板22に形成された透孔23から第2の配線基板22外に突出することになる引揚げ位置とを選択的にとる。可動操作部材30が押込み位置をとるものとされるときには、例えば、引揚げ位置をとる可動操作部材30に、その中間部分31をハウジング24に向かう方向に変位させる押込み操作が加えられ、また、可動操作部材30が引揚げ位置をとるものとされるときには、例えば、押込み位置をとる可動操作部材30に、その中間部分31をハウジング24から離隔する方向に変位させる引揚げ操作が加えられる。可動操作部材30に加えられる、その中間部分31をハウジング24から離隔する方向に変位させる引揚げ操作は、例えば、中間部分31に装着された操作タグ33が引き揚げされることによって行われる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

